

○「資料5-1 東京都アルコール健康障害対策推進計画 実施状況一覧」における事業や取組のうち、新型コロナウイルス感染症に配慮した主な取組は以下のとおり

1 普及啓発等の取組

【No. 11】 職域健康促進サポート事業

- ・感染症対策の観点から、普及啓発・取組支援を一部リモートによる実施を可とした【令和2年度】

【No. 12・29】 依存症対策の推進（普及啓発・情報提供）

- ・感染症対策の観点から、令和2年度の依存症対策フォーラムをオンライン開催【令和2年度】
【参加者実績：360名】
- ・アルコールのほか、薬物やギャンブル等依存症も含めたテーマで依存症に関する普及啓発を実施

《 依存症対策フォーラム チラシ 》

令和2年度 東京都依存症対策普及啓発フォーラム

今だからこそ
考えたい、
『依存症』。

令和3年 **1月13日水**
12:30~16:30 (開場12:00)

会場：オンライン (参加無料)
定員：400名 (要申込・12月28日(月)締切)
依存症に関心のある都内在住・在勤・在学の方なら、どなたでもお申し込みいただけます。
申込多数の場合は抽選となります。

第1部 基調講演 12:30~
『人はずいぶん依存症になるのか〜「安心して人に依存できない」病としての依存症』
--国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部部長/薬物依存症センター センター長 松本 俊彦
『薬物依存症支援のエビデンス-ダルク追っかけ調査より-』
--国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 心薬心脳研究室 嶋根 卓也
『ギャンブル等依存症回復支援プログラム(C-GAP)』
--東京都立中部総合精神保健福祉センター 副所長/高知大学客員教授 菅原 誠

第2部 トークセッション-依存症と回復-
特定非営利活動法人三王子ダルク 代表理事 加藤 暁
特定非営利活動法人ジパングマック みのまツク 施設長 成宮 謙

専用ホームページ・FAX・E-mail・往復はがき(1人1枚)のいずれかでお申込みください。
フォーラム運営事務局 株式会社ディーワークス (受託運営)
〒111-0052 東京都台東区柳川 1-5-8 DKK 柳川ビル 3F
FAX：03-5835-0296 E-mail：izon@d-wks.net https://www.d-wks.net/tokyo210113/ QRコード

申込について/ログイン等については/上記フォーラム運営事務局 TEL:03-5835-0388
企業について/東京都立中部総合精神保健福祉センター 計画調査担当 TEL:03-3302-7702 QRコード

東京都福祉保健局

【基調講演テーマ】

- ◆『人はなぜ依存症になるのか〜
「安心して人に依存できない」病としての依存症』
(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部部長/薬物依存症センター センター長 松本 俊彦)
- ◆『薬物依存症支援のエビデンス-ダルク追っかけ調査より-』
(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部心理社会研究室長 嶋根 卓也)
- ◆『ギャンブル等依存症回復支援プログラム(C-GAP)』
(東京都立中部総合精神保健福祉センター副所長/高知大学客員教授 菅原 誠)

【オンライン開催に関する主な感想(アンケートより)】

- ◆オンライン形式のため受講ができた
 - ◆内容が非常に分かりやすく、オンライン形式でも十分な満足感が得られた 等
- ※その他、1つの画面を複数人で同時に閲覧する等、参加者実績(360名)以上の都民等へ情報を発信

【No. 14】 参加体験実践型飲酒運転防止対策

- ・酒酔い体験ゴーグル(使用時頭部装着)を使用者が交代するごとに消毒を徹底する等、感染症対策に配慮【令和2年度】

【No. 16】酒類提供飲食店等と連携した飲酒運転防止活動

- ・オンライン飲み会という新たな生活様式の浸透を踏まえ、酒類や飲食物の宅配事業者の協力を得て、客に注文品を宅配する際に飲酒運転根絶を訴える交通安全情報を配布【令和2年度】

2 相談支援等の取組

【No. 7】妊娠相談ほっとライン

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う出産にかかる不安等について、よりきめ細かい支援をするため、妊娠相談ほっとラインの相談体制を拡充した【令和2年度】
- ・従来の電話・メール相談窓口で相談を受け付けるほか、新たに期間限定でオンライン相談窓口を開設した【令和2年度】

【No. 28】アルコール健康障害等に関する相談支援等（自殺相談窓口）

- ・電話相談、SNS相談ともに新型コロナウイルス感染症の影響による相談需要の高まりを踏まえ、令和2年6月以降、相談体制を拡充【令和2年度】

【No. 30】依存症対策の推進（治療・回復支援等）

- ・一部センターにおいて、Zoomを活用した回復プログラムを実施【令和2年度】（※アルコール以外も含めた物質依存を対象としたプログラム）

3 研修・会議等の取組

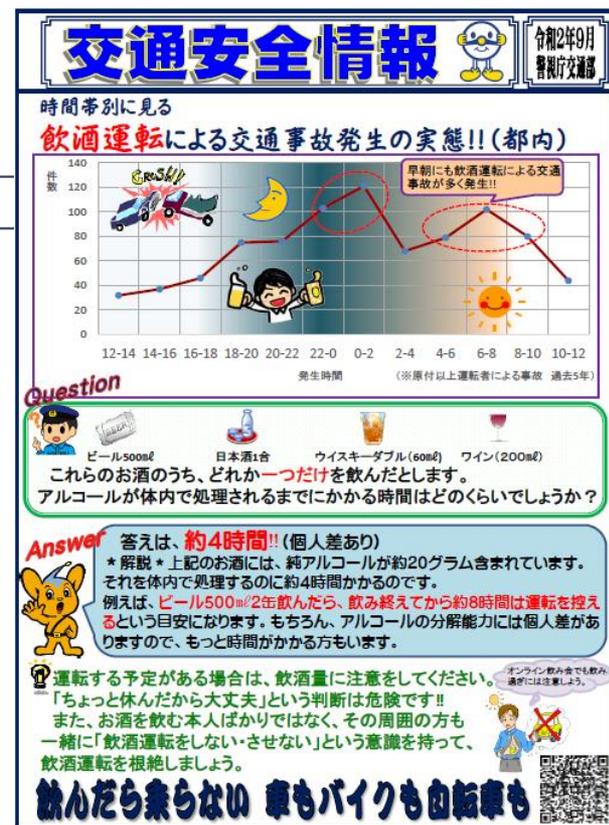
【No. 2】自動車教習所における飲酒運転防止に係る教習の実施

- ・教習計画の変更等の届出に柔軟に対応し、各教習所が感染防止策を講じやすい環境を整えた

【No. 3】各種講習における飲酒運転防止の周知

- ・講習参加人数は、会場収容人数の半数以下としている【令和2年度】
- ・参加者のマスク着用・手指の消毒・検温の実施等、感染防止対策を実施【令和2年度】

《交通安全情報（令和2年9月発行）》



【No. 9】 母子保健支援事業

- ・ 母子保健運営協議会を書面開催とし、新型コロナウイルス感染症に関する事業の報告等を実施【令和2年度】
- ・ 母子保健研修については、集合研修から書面開催へ変更【令和2年度】

【No. 21】 風俗営業者等に対する指導・取締り

- ・ 自治体と連携した飲食店に対する感染予防対策の呼びかけ【令和2年度】

【No. 22・32】 健康づくり事業推進指導者育成事業

- ・ 感染症対策の観点から、一部オンラインによる講義とした【令和2年度】

【No. 23】 依存症対策の推進（専門医療機関等の選定）

- ・ 感染症対策の観点から、東京都地方精神保健福祉審議会における依存症対策部会を書面で開催【令和2年度】

【No. 24・33】 依存症対策の推進（支援者研修）

【No. 28】 アルコール健康障害等に関する相談支援等

【No. 31】 依存症対策の推進（関係機関との連携等）

- ・ 研修については、感染症対策の観点から一部オンライン開催へ変更したほか、受講規模の縮小や、広い会場での実施、参加者の健康状態の確認等を行いながら実施【令和2年度】
- ・ 地域連携会議について、一部センターでオンライン開催としたほか、他のセンターにおいても、ソーシャルディスタンスへの配慮等、感染症対策に配慮しながら実施【令和2年度】

【No. 25】 アルコール・スクリーニングテストの実施及び医療機関の紹介

- ・ 取消処分者講習におけるディスカッションの際は、飛沫感染防止に努め、少人数でソーシャルディスタンスを保ちながら実施【令和2年度】
- ・ 接触防止のため、酒酔い体験ゴーグルの使用を中止するなど、講習カリキュラムを変更【令和元年度】